へ 9
4519

人は此のやうなるよろんときこえ
者此婆何某さへて以面しく
人は人のやうなるよしとなり
しのんを表もちて相手此
きやあつまき舞日しろ此おと
如ひたしきいなそ家鏡園の
何るしなりけりさるのうえら

ヘ9
4519

こ出てる所も家のやうなる歌
のこゝふこく似て非なるかも津平
ぬしとたゝるゝこくまゝ所なる程を
梅門ぬしは家つゝの名人にて
さらなりき程

陸竜墨陳人

辰初秋

今様源氏狂歌合

常陸江戸嵜
緑樹園

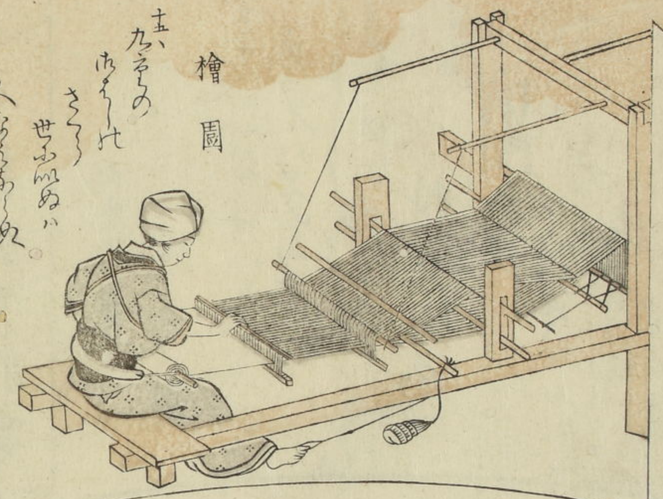
十八点
庵人は夢にも
志らぬ
科久名家
むつまゝ
嫁や
佐國の
魂

桐壺

十二ふく
佐元級ーー

帚木

檜圓



空蟬

仙臺 千梅園

夕顔

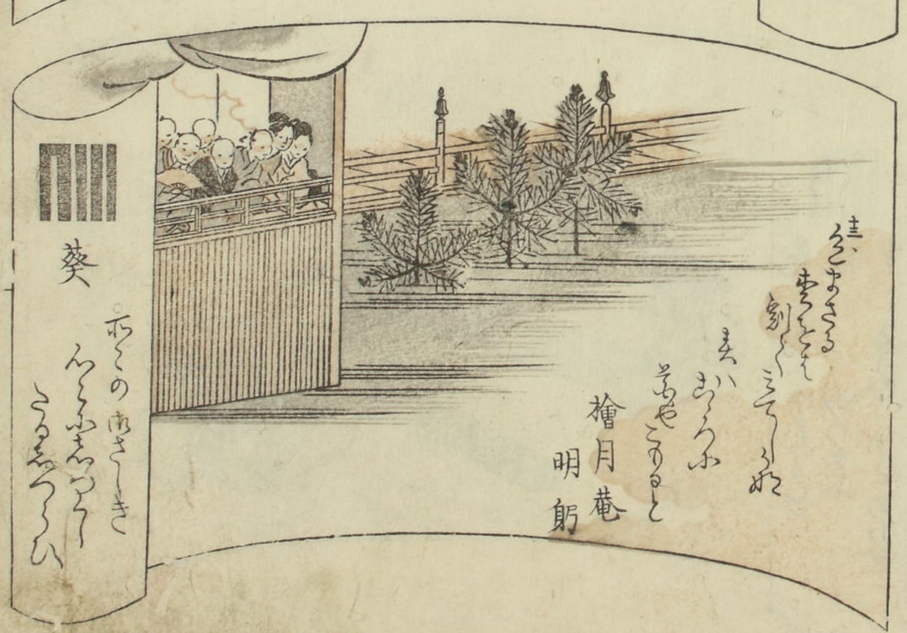
若紫

京 玉兎園平義兄

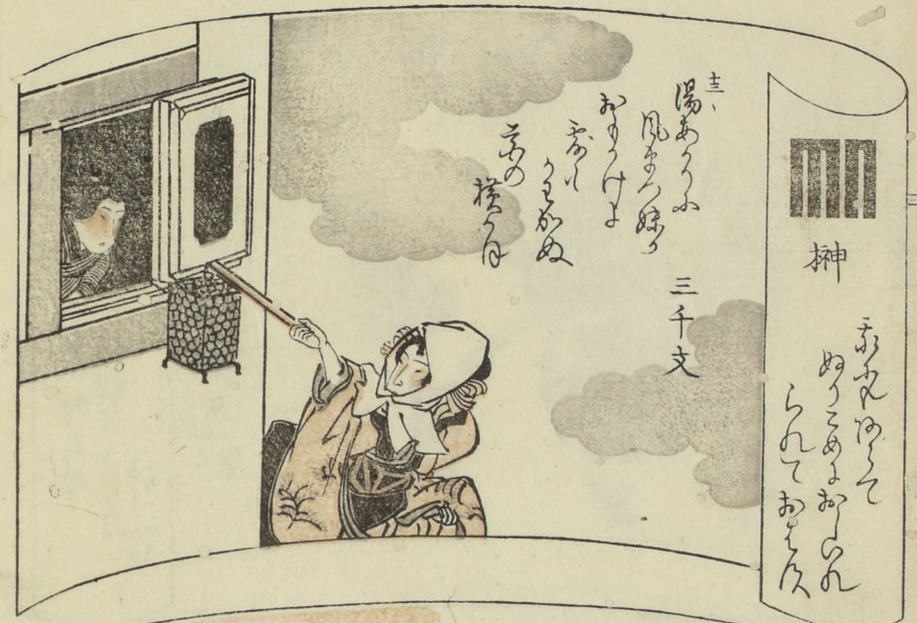
末摘花
あれをこいと
尤ゆるものハ
浅桂園

紅葉賀
龍瑞園弘邦

花宴
花り屋
光枝



葵
檜月菴
明躬


榊
三千文

長至舘
花散里

須磨
文栄子千秋

包嬉園廣好
明石

冷標
豊年菴
保利

仙臺
千柳亭
蓬生

関屋
仙臺
千菊園

京
常葉園真鈴
繪合

松風
名古屋
龍の屋
壊
和群居
長樹
薄雲

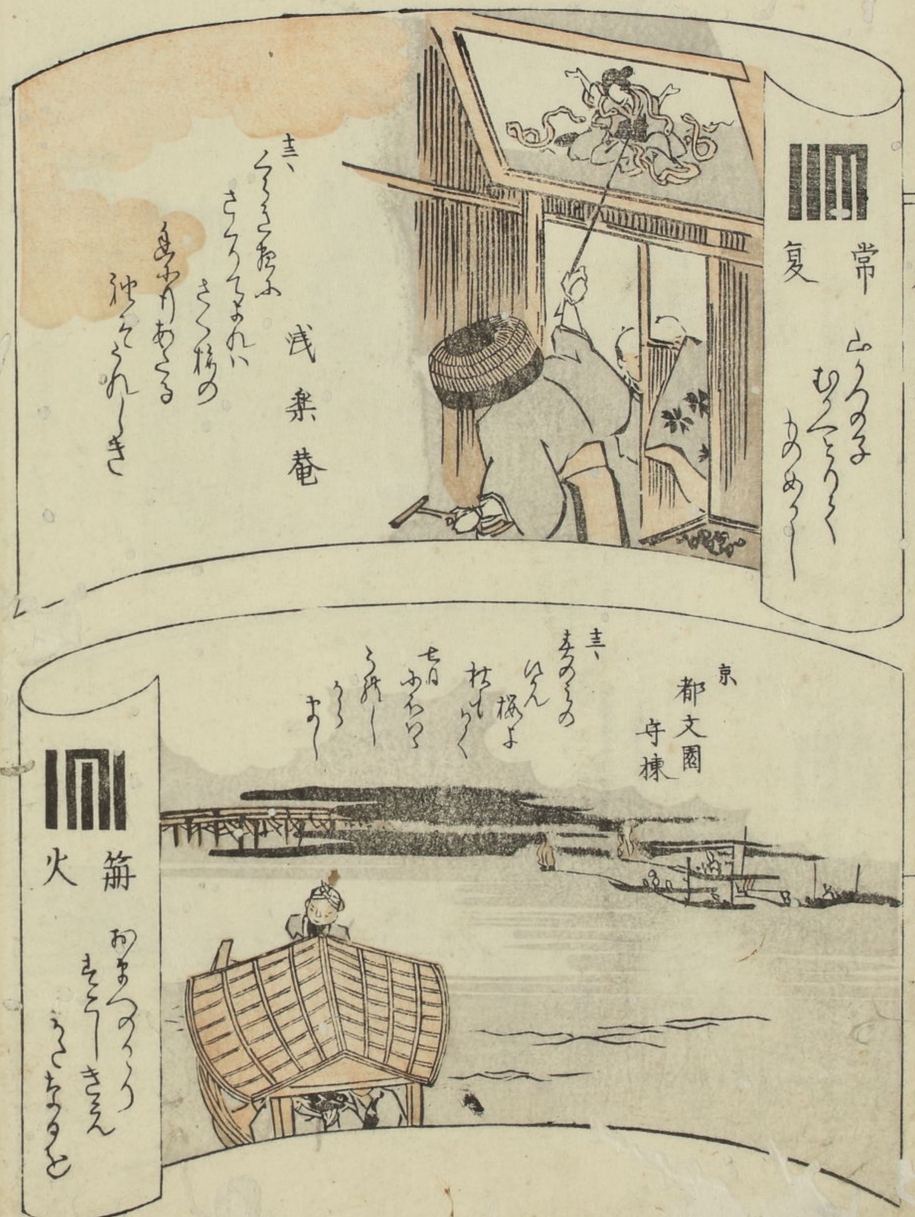
朝顔
陸奥田尻
霞仙窟
天年
難波
艶丸
言葉菴
乎止女

玉葛
福融樓
寐顔

名古屋
高松
秀材
初音

胡蝶
宝市亭

千束菴
章雄
蛍


常夏
浅楽菴
京都文園守棟
箭火

野分
文字樓浦成
森籍亭萬冨
行幸

藤袴

たまかつらとかひ
おれとかり

千菊園仙臺

春逍園梅僖

槙柱

梅枝

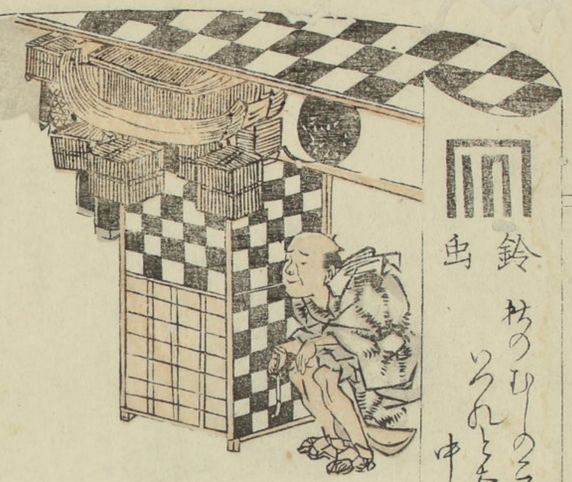
竜門舎梅滝

竜髯子梅臣

藤裏葉

柏木
包嬉園
廣好
酒中花
横笛
檜月菴
明躬

若菜上
面堂
水遊園
若菜下

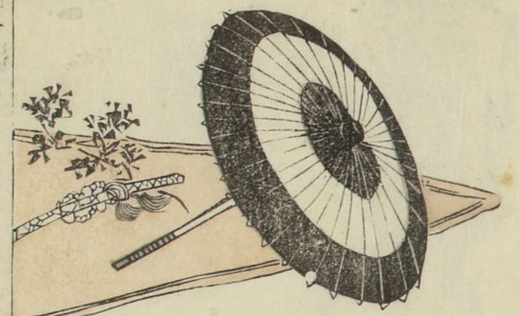


鈴虫

岩の屋
早瀬

福融搆
寐顔

夕霧



御法

加茂の屋
清記

花咲菴

幻

竹川
星屋輝世

橋姫
松風琴爪

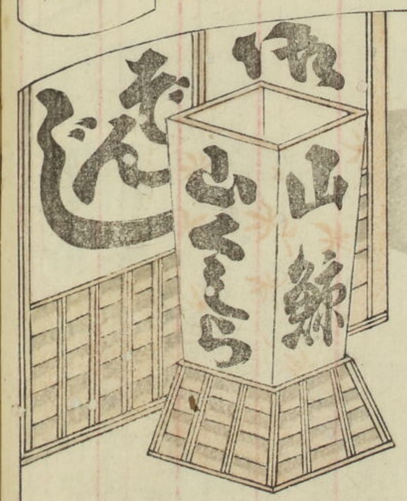
白宮
春友亭政明

紅梅
川崎花の邊雅楽雄

豊年菴
保年

十二、
[illegible]

椎本
旅寝の
[illegible]



十三、
[illegible]

總角
[illegible]

檜園

早蕨
[illegible]

義濃太田
千代の屋春雄

十三、
[illegible]

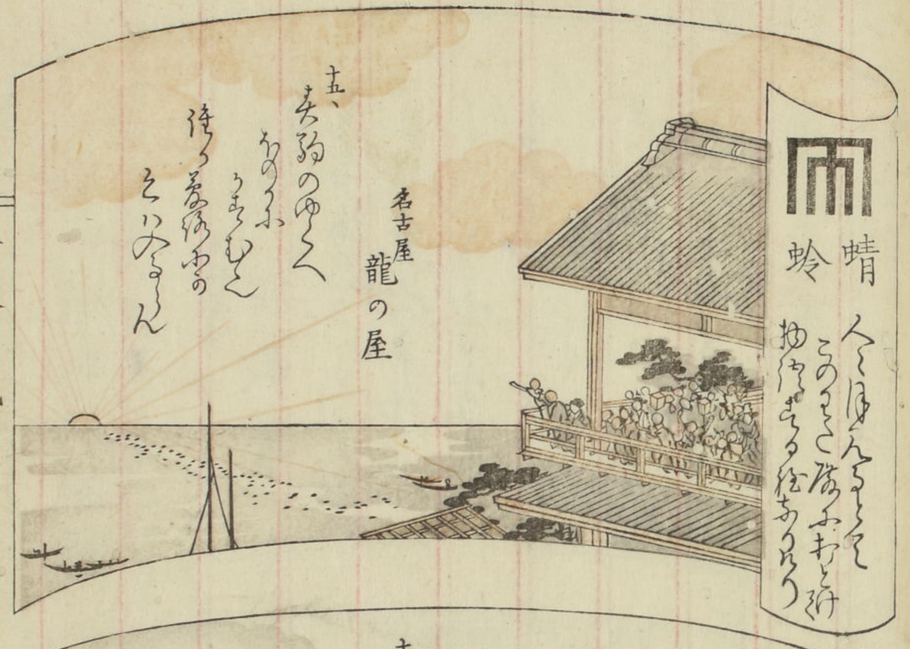
十三、
[illegible]

花の屋
光枝

寄生
[illegible]

東屋
十五、
身延
鶯宿園
梅葉

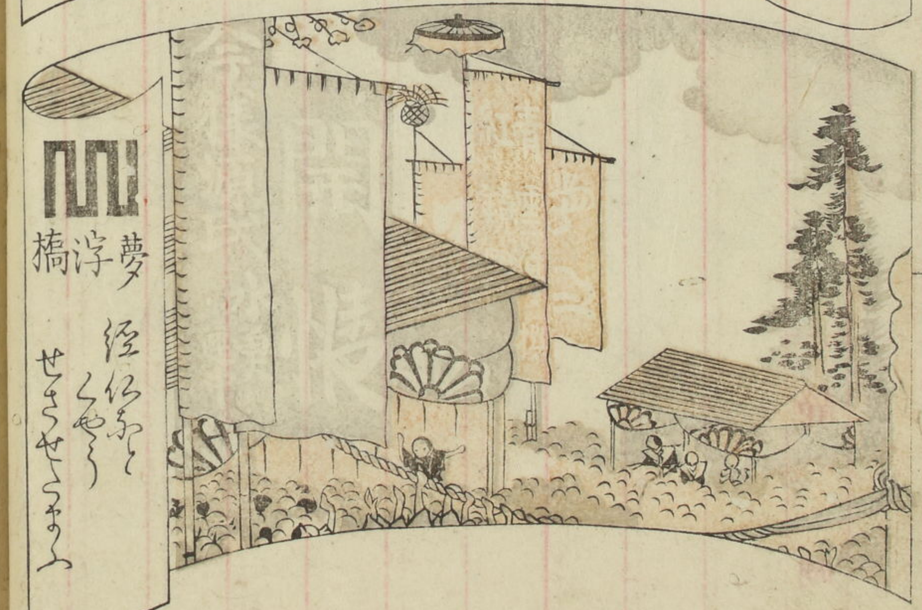
二八扇屋
十五、
茨川
下毛宇都宮
黄白舎
為持
浮舟


蜻蛉
十五、
名古屋
龍の屋

十五、
汐の屋
躬雀
手習

今様源氏画面終

尾張熟田
三藏樓



狂歌今様源氏

撰者　青雲亭光海

春植物

檜圓
花の屋
公
公
花咲菴
公
廣毋
公
福壽

いろこゆにとめるは留て福壽ぞよ山のおくふかにこやとて照らり
さくらふはつりへまつるおこの春に大内山ゆゑにこゆらひつる
しらきしらかさねてかゝる一枝のこゝろは程くて二十五歳ありけり
ちれいとゝてめてさるこゝやと御りの山をやくゆらしと名ふおかれせんん
御くこゝやのくらふめてゝは神樂山志をしらぬ身もよいふれけり
めあかりこれ生ひおしまるんくちをこの竹とゝるまてゝかくむ春秋
あ屋ふらつる新まて咲つけこゝやさせるゝ池の岸ゆゑ
風さそふこゝやの下風うつりれてふれつる雪はいとゝふゝうし
うゝてあるゝふこそこそれ姉様御のむしろふうとまれぬ雲
御くらこゝやめてしあまりふ見れ西よりおのおくをまゝ忘ぬん
吾妹ありおてうきせは山さくらつ一宇れは八宇のこゝとてこれ
夢ふりくゝろはていれはよしの山こゝやこゝてこゝの志をうありけれ

明躬
仝
京 貝守
仝 真鈴
大坂 金涼舍
名古屋 竜屋
仝 友雄
美濃今尾 菊泉
千幹
秀明
保利
島守

こゝやとうくちゝ風はあのりめてうるゝ景をや風のいそくさるゝ
さく梅のくらさへ春さへくれ春の志をめの神ふ妹はうつしつ
経ゝ神にてこゝの梅のふかひられ少おもの外のめくを志られて
咲こちて枝おりゝる山さくら汗を西をうつこゝやし家にし
ふかひ風はへやまさめん梅をれさるてなられぬ志をうかとめよ
山風よ雪は出りてのこりしと似て似ぬこゝてりつくちりぬる
梅りの志りしをゆるは詩をこゝ風のつゝれてやまむをうりを
大さくらこゝろとしたりて病柳新をちりくやこゝち後ゆるん
山里は狩場の梅のこゝやおよくしをうせはしるゝぬ早とこゝるむ
梅りとさこゝる風ふこゝやこんのおりのうしれ仏ふうこゝ出ひり
さこゝふ風あれとよそへ出ありぬ梅は姫のうちきものこの外
おりいゝ仏にあらしは梅ふさいりぬと御りはそういとくちら仏梅り

章雄
琴繁
千秋
甍世
静舍
檜園
万代
春林舍
忍 松雄
新登田 菊住
下野壬庄 壬生住
仝栃木 真袖

けく三ツの時めく世をしおもてて前ふ御かくしゆるやまれ　仙臺三　一樹
をやむしもふるとしつゝぬるさの面まふるたけしる梅の花の所　仝　花守
梅をれおれふ花ぬきしらせんちらぬなしかと風をこのこて　仝　千梅園
十
さしおれふるこゝろの花ハ志し所ふ花やくらふるをふの御あし　仝
三ツふのこ人のつゝふをねさむしんく後る梅ハ如おしろ　仝　千柳亭
のかれてハ世のうきてものやま梅風ふとけるをうハ何りけり　仝　天年
雪とてこゝ也れ花のハ中ゝるおとてる宮のたれけりかれ　陸奥石沼　萩明
屏風浴ふおしさふ酒りをれまりつゝ宮のの山ふさの花　仝一関　大忠
けつゝ候まちの山をハ花を追ふさつ梅ハ尺てやこゝまるらん　仝岩城　正樹
むれ来つる人ハかへしてやまのこゝ夕山さくゝ者をのしけり　仝　庸善
きりまて梅ふりつるゝめりハのこれる花やなくしなるゝん　大坂　神竜園
白ひあるゝをとふまて枝つゝふ花さへ花ふおきまふ

梅ふれめ梅ふさしる春風をあつりうちの御せさしを　京　寸美丸
をふしおけるゝ山をうりこて梅ふまちのるゝまにてあれり　仝
いつゝといそさし梅をふきさゝぬあるはいたりしあるゝ人やまゝれん　仝　鰕丸
頃さしお梅さきふれふつゝえくの　あるはあるしと人やとふらん　仝　真鈴
花ゝ雪柳ハ風ふ雪ちりてまゝふ志られぬ面を尺せけり　仝　員益
洞ゝおもへハをゝんゝをゝ花ふをゝるゝえくのあさ雪　仝　満丸
をつさくゝつ枝からふれしきよ春ゝ雪ゝ雪ゝ雪ゝ雪ゝ　仝　數照
さくふよくちりくれつゝとらふつゝ風のきたりを尺るゝしもれ　南部　藤浪
なさ来ぬるまのつゝとゝきのふまて尺さりしこの白ふ梅こえ　兵庫　一の屋
梅くれて鳴るゆふへハ月ゝふまをらぬたれハ扉ふけけり　伊勢霞岡　梅寸
うらひまのまひくふをゝさうりとゝいふ宮ふふこまのお梅　仝香取　久元
まちを待しあるしよりはん梅の花ふ花ふ人ふ仕方まつ　歌長改　一　仝系名　琴

[illegible]

名古屋　義都垣
仝　琵琶彦
仝　滝人
仝　酒の屋
仝　秀材
仝　千瑲
尾張執田　一方
仝　三藏楼
花の屋　章雄
仝
仝

[illegible]

つあやまちをもぬきまいらせ河ゆりかくんをもあらぬせまりし・・・・・
世紀名言きまし事をもとまく後のあきれ無のすゑ千載小夫紀をられたり
名つたくと稱源氏とそれ以ふ法教をこの紀をもふ名ふ教ふ事ふれハことしくなり
名つたのり無ありたく出ハ相伴為秋ハ母のしよりも出國の寮とよこそたや
後めるふ詞をのうやうのたハ此事ふ引出るに相ふ名なくこのしきまに法をとかく
ふく人も有ぬ名れとまん相ともあらぬ行るもこそやひ紀人にたるのめれハ法のみ
もきさ地ふへきハのまたふにあらぬ謝るをや

三條三夢孫秋

子種廣秋持しるれ

池のかくこ事報をとりしかりしかるの尾のたるりやふさきて　仝
あれて事ハ・・・を所見とにやらんとやまはまりまて其のちるまん　仝
種さらんやとくおるまてこるまに眉ありたるまるの報事　檜因
庭きてうまるふくむとりしやの其ゆてあまりの法りしるる　仝
相の首ありてくさめぬらん蒙ん其ゆりの事報を其のこ世ぬハ　仝
高人とそれ為せし相に葉ハ其のくるをハやとしたりけん　廣母
様ちるまる報ハ花に昔のしよ其のもしろはおりるきゆりり　仝
ひとてこそ其のこそて八十を様八十をやまゆくはちりそ其り　仝
蒙ふこのよりは又ん人其ふさのあるさまを日をめてくらしつ　仝
様をはうかつるさとしん其ふしん様ハ其の蜀を紙るまて　明躬
まるにあらふ御のぬれ数ハかさしの其のふきしらくし　仝
よりの山其より其をこゆきまをたり・・・其ハこそまし　仝

雪のうちにまつひとてしとこやさへの梅にしたしたしたん　明躬
そのかとは風にはちれと世のやをゆるハ花のちりかたり　政明
花さかり咲ちらしたとし思いれて見れとこゝのかぬしろかなれ　露光院　勝良
とこ以人ハ花さかりの雨はうらひしたのこゝにある梅にて見てこそこれ　仝
あらのこゝにあきて花ふさかりある風のんに梅ありけり　千秋
うらひしたのあれくるこれハ又よりは梅ハ花をやまのむかるらん　千幹
梅の花あらはまひしと人ハこんとちよる他ふかなりいるとを　仝
んあさ聖は他をやのやしまんさく梅の雪のこゝのうち風　千尋菴
あのいさぬんあらひは梅の花ふかまふ蛇のあるやこゝにふら春　仝
花のあらすしゆくらやまん見てこれハ七日ふれと目まいたのまゝ　福壽
春帆かたしまりこれハ城山の花の雪さへしるおひ風　花咲菴
梅をとりて来て他ふかうこゝつく風ハ柳の雪よりやふく　宝市亭

めしとしとまんわめてまんたつの葉とうたやまてのハあのこゝ緑を　仝
たかやや尾ふくおきれいりふこんそのあるまゝにふるわくのえん　春林舎
うらひしたまにはの中の梅の花うりのやとりハをしまさるらん　仝
見つこのこゝにあらくるこんさくふ花のしてはわハ風にしく　静舎
花さかぬ中ふかとるハつむれの梅にんかとりの他のおひかせ　仝
山さくり花ゆりの中へ出てるハうたるあらしはなさけある風　新登田　菊住
まゝ梅のうさぬ枝に志ゝ雪のつくり花とさしこれうたくしかむ　下総結城　宇都音
花ふ所るゆゑおりはちらしたる風ふおこしてこゝのあらしを　仝　長生
きさらしたのおれあれかれしとこれハふるなふまりしるの草　常陸関本　長秋
ひらぬくにはふかあるゝ村せのあふかりをそふる青柳　上野高津戸　海盛
花ふたまさるゝ山にくくしまりとくふ見せてなこらん　仝一宮　月の門
姉ふ所るゝかしきりしたのものなり　たのふ井のの山に　仝藤岡　永俊

うちまさ風よ人のあれはいとて梅ゝ〻かくさとひ来ぬらめ
茶ちゝ人風をたつるよいましめよ目もあり絶よかたるまゝ梅
ほられたよとゝろく洲の高さぬ枕のふれ梅ことゝる歌ハ
ことはよりまゝまるまてさくそのこゝろのこせぬ人はあらしな
蔵柳のかゝふ茶屋の姉うくむ湯ふよゆうのこゝはふかつり
あかつむ答うるけし杜ゝのむきゝこゝむるまゝとゝるまて
うひあしやそはいかつれてやれ笠と梅のこゝ梅よのこゝろ塩のい
よしのふかつたるとさくゝ茶深るふかれの奥はたられし
姉う数あけさゝなふかよ名のこゝふていまと結ふよはさゝぬお舟
くちたゝよおこゝろて茶のゆるものを嬉さくゝとは浮ゝ名つけし
梅うよゆさの御ふとめられてこゝやふつるこれこゝろれて
ふの風ふ梅のふるこゝこれはるこゝきのよりのまゝかゝるゝ

仝天竹 春秀
下野戸奈良 昌保
初木 真袖
仝宇都宮 真砂
忍 松樵
武蔵舟堀 磨喜
仝
身延 井峯閣
仝 庫業
仝
信濃小原 滝近
在江戸 守安

如此はこれうんさくしんあ斬つるあしまゝ川のきしのまゝ梅
茶さうさ告んこゝひし山さくゝ風のこゝよりはきこゝろ出れ
蔵柳ふ入来く見へうめの茶ゆてしまつゝの紙をまゝとゝふ
茶ゝらふかくしゆまくてまゝ風ふ梅ふ柳ちゝ為将まゝりり
うくひまの春せぬ時ふ梅の茶来つゝふ風て人をいさまふ
ゆくゝ尺ぬ物をあつゝしゝ拝種の昔をひゝ表風ふおさゝり
浪よりる破山さくゝうけくゝて海ちハこゝしか焼んこゝやまる
さゝるもちるまらひをしゝとゝしゝ梅はこゝをかゝぬまゝへし
ちゝ茶のかゝさふこれもあひぬしん蓑ゆ人斬ふかゝるまゝ柳
ちるふをまゝふるまゝとゝんくゝてまゝ咲ゝるぬまきくゝるゝ
つゝくゝるゝまゝこゝえまゝ海ゝ時ハ細ゝいろゝる風のまゝ梅
まゝまの巻ゝおゝさしてハ茶のこゝめ しくうつく蔵浪

仝 長至館
寐顔
仝 島守
仝 吉方
豊明
無深
壽考
保
三千文

きゝはやす春の山住まさく花のゆかりにうつらせてもらふ梅かな　友毋

枝ぶりは柳に似たる暁のあさき風のぬきさしも春の梅かな　歌久義

くらはれし夜の細腰をまた風にかなせありてやの〳〵春霞　正直

酔つぶれて見たる春べをこそ吉野ゝ春に咲くらん　清九

玉川の岸にいろさく晒さらしの花のにほひやたまのあき　梅信

松かけの若葉よりまさる月見えてあかつきのしらべ〳〵　花の屋

たふ人のよし野の花中の世をさとて山高の桜ちる暁のまとひ　保利

あやかりて望むる春の川岸に映る桜をかくしておる風　仝

つとめあるこちらの人の宿にして見れはおくるる花のまくら文　仝

八 さかつきに多き望む山さくら花の雲の袖ふかくきて　仝

中々世々駒は営にさそいれて春もしつらへれ水の春をるよ　仝

土手の山おろしさくらハ彫物の絵のおもしろくこそやまざくらん　仝

ちれハ〳〵みやこの桜かゝる雨ふる夜まてぬく〳〵春

ふむおられてハ中〳〵あさきこれて又ゆくらちらきぬ葉の桜哉　仝

常になせる鴨の川辺新らしく柳のいとや春のつきあかり　仝

潮汲の三日の月まで汲もてるをとめの袖をさらす春霞　徳利

旅立ちてたのしむ花のさかりまて桜を風の吹きちらさん　春人

雨のふるよにつゝきし花ちれと雲に咲てえくのまさ風　運世

花の絵のをよく見てそ細つくる桜の京の月さへも春のかき　勝良

春風のちれしや雲にかくれくのうつせの山さて若葉かな　歌久義

世の花にさそふ琥珀の玉つきさしたつさき庵ちらくさく　島六

呑み覚てみれと寿せぬまてそて酔さめきさこさの手のむ　和翠

花の香に見つきれぬやまの月よりの月のぬくれやまさこさ　仝

桜こハ梅ひあらて桜の色にさそふ風や　寐顔

仝

咲梅の[illegible]てある里の[illegible]　寐彦

さらさらに[illegible]梅[illegible]　仝

ながめて[illegible]よしの山[illegible]　保

[illegible]の[illegible]梅や[illegible]の川[illegible]　春林舎

ゆく[illegible]よしの山[illegible]　仝

[illegible]の[illegible]　政明

春の梅の[illegible]　千尋菴

さくらの[illegible]　仝

行く春の[illegible]経冊の梅[illegible]白雪[illegible]　立身

あか[illegible]の[illegible]　参月

[illegible]松え　仝

春[illegible]梅の[illegible]旅[illegible]関[illegible]　湖草園

山桜[illegible]　廣俊

見[illegible]枝[illegible]　仝

九[illegible]の山[illegible]　萬楽亭

[illegible]の[illegible]梅[illegible]　琴鱗

目[illegible]風の[illegible]　梅臣

[illegible]の[illegible]山[illegible]　正直

[illegible]の[illegible]梅[illegible]　三千文

春風[illegible]梅の[illegible]　無染

[illegible]の[illegible]風の[illegible]　升友

[illegible]の人の[illegible]風の[illegible]　清丸

[illegible]の人[illegible]よしの山[illegible]　夕代

[illegible]風[illegible]の梅の[illegible]　仝

[illegible]

梅 倍
仝
無 躬
秀 明
仝
長至舘
仝
京 春 久
仝 満 丸
仝 員 益
仝
仝 湖 丈

[illegible]

仝 數 照
仝
仝 守 棟
仝 鰕 丸
仝
仝 真 鈴
仝
大坂 神竜園
仝
仝 仝 涼舎
仝
仝 春 母

[illegible]

大坂 春母
名古屋 日々器
仝 玉器
仝 福器
仝 弘澄
仝 秀材
仝 雲阿
仝 春山
仝 音近

[illegible]

熱田 南垣
仝 三雄
仝 三藏樓
仝
仝 一方
仝 寐覺
桑名 一節國
仝 梅寸
仝 愛樹國

梅の花は時の花と見し花のまつりに見しき御のうつり来
扉をはこぬまで人はおつかはなくぬ大井の川のかたらふ
かうらさの宮にさらはせ春梅の花のうつりゆる庭のむら何
春梅は枝にかけしてその日は花は蕾花しまつらまつり
花のうつるうつらさ山の花にうつらをたまれぬ花をやまれ
ぬしのまさ聖にさく梅の花のうへ取毎にてぬり蕾のそらさに
伊勢さくら浦にうつ花の香を吸ふ胡蝶は花をえんちせん
風にのこのりてたしるはうつりとまらぬこいこの里のうめく
時なして流るるをなくとうつめ雲のこゝりしまたうつ
何よりの池見にうらひまさ月なる風にうをるや梅かりう雨
まつりしこのへにうつる春はうしまさし雨の音をやまれたまつらん
春梅の花をうつ花は宮消してにうれるまれはみうりまつり

岐阜 巻守
仝 雀丸
仝 萬守
仝 滋見
仝 春雄
大田 仝
岡崎 一声
仝 長文
仝 東溪
寺部 弘影

さゝ花のゐやまひにさん論旨梅八重に花のきぬにいくとて、
花のうつしきのくはむりしけ花をやまはあれ切れ花のたゝ
春毎にふれてうちゆるにさくらうれ花をむすれて見し雲雷
よしの川筏にちれるさくらはは美まれ花のうつるゆきまるん
琴のうつの神にはとめてめてぬへし雨りさくめぬ風の梅うつ
花にさくしりけの春梅はふしきのうつの花にうつ
春にうつる花はうつれこのかくれたにふれ梅のうれうち
山の花のおりのふ雨のうつはは今るかのよふさくれ大くるゝ舞
ゆきてして此にうしれは梅の花に二字にて八字に雪にはれはうり
やうしうる口の神に母にくく人ふりむうれまうくやさしな
をしとしふ花をうつはし夏きめてのいにふりはらくまれり
木のもとにおのしつれは梅花にとれるさ花よりあはまれり

上野山 花友
自足 井峯閣
仝 庫業
仝 梅業
仝 磨喜
舟堀 松雄
忍 侭世
仝 真咲
品川 吉方
千住 弓也
我野

[illegible]

飯田 花蝶
仝 [illegible]
深谷 角葉
遊馬 巨森
在江戸 清志
仝 新登田 之足
仝 菊住
仝 簑笠
結城 の字亭
仝 宇都音
仝 長住

[illegible]

工厚 貢
仝 文明
馬橋 一入
信濃八幡 真袖
佐野 糸屑
宇都宮 真砂
仝 和多吉
日光 慶火
仝 [illegible]
[illegible] 本住
小山 元亀
松丸 秀丸

[illegible]

関宿 亀世
仝 二葉
[illegible] 村
一宮 月の門
岩戸 奥麿
藤岡 下蔭
室田 槁守
高津戸 松鳩菴
江戸寄 緑樹園
仝 朗鳥
山形 金雄

[illegible]

仝 光永
仙臺 花守
仝 千菊園
仝 細記
仝 千竹園
仝 一樹
仝 代子
仝 一枝
飯野 角住

[illegible]

岩城 桁の屋

仝

景隆

仝 春朗

川俣 長季

仝 浅鶏菴

仝

盛岡 牛成

黒沢尻 千盛

廣母

仝

[illegible]

春動物

撰者 紅鏡園梅門

十三 [illegible]

十三 [illegible]

浦成

明躬

檜園

名古屋 美都垣

身延 庫業

保

今尾 菊泉

[illegible] 下蔭

名古屋 酒の屋

小谷合 千代浪

今様原氏

[illegible]

京 鰕丸
新番田 角住
秀明
清丸
仙臺 千柳亭
大坂 言葉菴
躬雀
保和
面堂
仝
千秋
輝世

[illegible]

忍 松雄
川崎 雅楽雄
土浦 米守
名古屋 王器
仝 友雄
仝 福器
仝 日々器
身延 井峯閣
仝
長樹
浅楽菴
無染

[illegible]

三「文

飯田 花蝶

[illegible]

仝

升友

仝

仝

仝

梅滝

清丸

仝

熱田 三藏樓

[illegible]

仝

音近

清記

島守

琴爪

早瀬

仝

保利

仝

岐阜 滋見

[illegible]

千幹

秀[illegible]

今様

[illegible]

朗 西

仝

京 八兎園

花咲菴

仝

岐阜 滋見

琴樹園

廣孚

仝

春江

琴爪

忍 松雄

弥生

[illegible]

下総馬槍 一入

伊勢香取 久元

茂

仝

葛余

仝

島守

盛岡 貞實

仝

花屋

明朗

千秋

今様

つまよりて[illegible] ふくかけの[illegible] 八幡 千早

梅の花[illegible] 安布施 正臣

[illegible]柳原とつくりて新在家[illegible] 岩崎 紀樹園

君か代も古今の[illegible]集[illegible]

梅[illegible] 仝

切子の[illegible] 太田 春雄

うくひすも[illegible] 福壽

ふくのかみの[illegible] 長至館

みちのく[illegible] 上野山 花六

松風の[illegible]て天人の[illegible] 杉木 真袖

[illegible] 廣島 貞柒

[illegible] 飯野 角住

[illegible] 宝市亭

[illegible] 仝

[illegible] 仝

[illegible] 高津戸 梅盛

[illegible] 佐野 糸眉

[illegible] 小谷合 千代汲

[illegible] 千秋

[illegible] 松丸 秀九

[illegible] 仝

[illegible] 山形 金雄

[illegible] 臺 花守

月の[illegible] 田尻 天年

梅さきて[illegible] 明澄

[illegible]

万代

万葉亭

仙臺 小柳亭

仝

廣島 芝錦

大坂 言葉菴

寐顔

名古屋 竜の屋

秋園

面堂

大坂 神竜園

坡 長樹

[illegible]

京 玉兎園

仝

仝 真鈴

仝

仝

京 春久

仝

仝

仝 貞益

數照

仝

仝

[illegible]

京 満花

仝 湖丈

仝

南都 藤浪

大坂 金涼舎

仝 神竜園

仝 春毋

仝

仝 言葉菴

仝

仝

仝

[illegible]

仝

廣島 芝錦

香取 久元

仝

名古屋 春山

仝 日々器

仝

仝 福器

仝

仝 琵琶彦

仝 友隹

仝 酒の屋

[illegible]

仝　義都垣

仝　玉器

[illegible]田　三雄

仝

仝

仝　南垣

仝

仝　音近

仝

仝

[illegible]

仝　濱人

仝　三藏樓

仝

仝　一四舍

仝

仝

仝　寐覚

仝

仝

仝　菊芳

浦成

浅楽菴

保
萬冨
無弥
明澄
公
政明
梅僖
公
廣俊
公
星屋
豊明

[illegible]

仝 蔓守

太田 春雄

上野山 花友

仝 加納 桐山人

仝 寺部 弘影

岡崎 長文

仝 一声

仝

仝 掛塚 茂朗

[illegible]

千秋

春人

秀明

仝

仝

仝

清丸

仝

仝

万代

仝

萬葉亭

[illegible]

萬葉亭

仝

仝

仝

正直

仝

浮雲

事之

仝

舩朝

川崎 雅楽雄

飯田 花蝶

[illegible]

松雄 尽

仝

仝

北町谷 徳戍

仝

舟堀 磨喜

仝

仝

我野 弓也

仝

佐知川 花守

身延 梅業

[illegible]

井峯閣 身延

仝

庫業 仝

仝

寐顔

庭住

升友

存在

仝

仝

梅滝

[illegible]

文章臺

仝

仝

仝

仝

仝

正樹 岩城

三千文 在江戸

本住 仝

清志 仝

繁鳥 松ノ御

熒子 五江内

[illegible]

亀世 園春

仝

二葉 仝

貢 干隅

梅春 仝

秋栄堂 仝

の字亭 結城

仝

仝

春郷 仝

[illegible]都音 仝

[illegible]

秀丸 松[illegible]

仝

仝

仝

菊住 新[illegible]

南陽軒 仝

蓑笠 仝

之足 仝

[illegible]臣 仝

目出[illegible]

島守

[illegible]

今様源氏

[illegible]

清記

仝

仝

仝

琴爪

仝

仝

佐野 糸眉

仝

宇都宮 和沙吉

仝 真砂

[illegible]

仁 為持

日光 慶山

仝

杉木 真袖

仝

壬生 壬生住

藤岡 永俊

上野宮 月の門

高津戸 梅盛

大ケ 秀

吾妻 鈞人

仝

花什　仝　仝　小栗　永居　仝　牧布施　正臣　仝　仝　八幡　千篤　仝　筑波根　示衍　関本　長秋

[illegible]

明邦　仝　土浦　米守　仝　一琴　仝　明卿　有隣改　仝　江戸寄　緑樹園　仝　仝　早頼　仝　廣丞

文このむ梅にちしこそうらみそ[illegible]いちら[illegible]いんゆん　保利

ころもて[illegible]まふあふめうきらん[illegible]まくれ出月の[illegible]　仝

くるるはハ陸とも塚田のあらこち[illegible]よむらん　仝

むさるゝのえたふちふらん久ち[illegible]身[illegible]いゝ[illegible]人の[illegible]　仝

夕つゝ目鏡うらひ[illegible]梅の[illegible]つややせむ　仝

なくら久松の梅のうらひきハ[illegible]ふけ[illegible]やとるらん　仝

月入[illegible]梅の花ちるき[illegible]いれら[illegible]さまきらん　仝

[illegible]の月毛の駒[illegible]の[illegible]て[illegible]　躬島

めて[illegible]ハ[illegible]梅の[illegible]　葛翁

[illegible]てもおかしろの[illegible]ハ[illegible]らん　茂

[illegible]あつまるきしの川ハ[illegible]桜の[illegible]　仝

やむつ[illegible]ちるき[illegible]とうくて[illegible]まつくまる　長至館

くハきて[illegible]ハらきさ[illegible]　仝

もとた入[illegible]ハ[illegible]の[illegible]　仙臺 千菊周

[illegible]あらてめつし[illegible]の[illegible]　仝

[illegible]の[illegible]梅の[illegible]て[illegible]　仝

[illegible]川[illegible]の[illegible]　仝

[illegible]の[illegible]のつ[illegible]すく　一枝

[illegible]の[illegible]まおて[illegible]の[illegible]　仝

梅[illegible]て[illegible]のゆくらん　一樹

[illegible]の[illegible]ひて[illegible]ハ[illegible]や[illegible]　仝

[illegible]の[illegible]ハ[illegible]　花守

[illegible]やさく[illegible]の[illegible]　光永

[illegible]ハ梅の[illegible]らん　七葉

[illegible]

仝 中澄
仝 梅丸
仝 皿丸
仝 染母
仝 人来
仝 繁音
仝 満巨登
仝吉川 三千年
仝 天年
田尻 仝
若沼 萩明

[illegible]

仝 松枝
福島 仝 笠守
川俣 長季
仝 角住
飯野 仝
仝 升丸
仝 逸茂
盛岡 仝
黒戸尻 千盛

當座　河　　檜月菴明躬撰

十五 あかさる洞若川いさまかりよそうけのせし君とこそこれ　面堂

十三 とりあし旅行ふおもしあふとうそへてこんのふむつのむ川　梅屋

清ふまてある御とそこそ休幹せきこ山のそのくのみゆる流川　琴繁

糸のぬまくのるくあのよりあひてつひに岩の川と出るん　明躬

同　海　　春友亭政明撰

十五 ふくの海せをひくしてあらるへ日のもをこさうくるふみ　花咲菴

十三 明るんかりとれからかくさ世と流るふし藤ふまむ空あるのせと　仝

とさつこの鶴のあふは続綱ちの事をやをきめおくらん　明躬

わくつこの鶴とのふりふしきあるえそのほくりの名にやほるん　政明

狂歌今様源氏終